



## 「特別な2学期」

2学期が始まりました。例年より一足早いスタートとなりましたが、生徒の元気な顔を見ることができて、ほっとすると同時に、何かワクワクした気持ちになりました。

夏休み中も、生徒はよく頑張りました。県総体を無事終えることができたのも、保護者の皆さんに協力していただく中で、一人ひとりが感染症対応を含め、精一杯取り組んだからであり、大きな成果を上げることができました。保護者の皆さんの支えのもと、3年生を中心とした部員の「想い」と先生方の「想い」が重なり、大きなパワーを創り出す姿は感動的で、まさしく東中学校の姿そのものでした。私自身、可能な限りの競技を応援に行きましたが、普段は見ることでできない生徒の姿も見ることができて、うれしかったです。

応援に行って、もう一つうれしいことがありました。それは、ある会場に行った時のことですが、他校の先生から、「東中学校は生徒の態度も素晴らしいけど、先生方の応援も県で一番ですね。」と言われました。今年は感染症対応で応援の人数も制限されています。それでもルールを守る中で、何とか生徒を激励しようとする先生方がいてくれることを、校長として心強く感じました。

お盆中、誰もいないはずの学校に来てみると、部活動の時や体育の授業で生徒が蜂に刺されないようにと、佐野先生が樹木の枝切りをしてくれていました。市川先生はテニスコートのビニールシートを片付けてくれていました。感謝すると共に、サッカー部を応援に行った時に見た、ベンチで部員のために働く佐藤先生の姿を思い出しました。東中学校の先生方には、生徒のために精一杯取り組もうとする想いがつながり、あふれています。



「特別な1年」の2学期は、やはり「特別な2学期」になるのだと思います。でも、精一杯取り組む生徒と、それを支える先生方や保護者の皆さんの「想い」が重なった瞬間、今までのやり方とは違う中での新しい感動が生まれる、「特別」なのだと思います。生徒の顔を見るとワクワクするのは、そのためです。

2学期も生徒の安全を第一に考え、活動を実現していくため、我々職員も精一杯取り組んでいきます。保護者の皆様には、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 放送による2学期始業式 各学年代表生徒の決意表明から (抜粋)

「夏休みの振り返りと2学期への抱負」 1年3組 永関 志麻

夏休み中に様々な活動が制限されている中、部活動ができたことはとても嬉しかったです。私は吹奏楽部員として、楽器の練習を本気で頑張りました。また、3年生の先輩の練習を見て、すごいなと思いました。「いい音を奏でたい」と強い思いを持って練習をされていて、私も自分の楽器を大切に、自分しか出せない音色を奏でようと思い、頑張りました。

終業式で3年生から、「一つのちょっとしたことで、すべてが崩れてしまう」というお話がありました。日常でも、部活動でも、特別な行事でも、すべての時に共通する大切なことだと思いました。猪股先生からいただいた、「一人一人の意識が、自分自身・クラス・学年・学校を変える!!」という言葉をお忘れずに、9月に行われる東輝祭に向けて、協力していきたいです。学年スローガン「一燃声〜一致団結 元気に輝け 太陽の赤学年」を達成するために、一つになって頑張りたいです。

「2学期に向けて」 2年2組 宮城 勇斗

クラスや学年全体を見てみると、忘れ物が減らない、2分前にしっかり着席できない、あいさつの声が小さいなど、あたりまえのことができていない現状です。この状況を打破するためには、再度各クラスで、なぜこの取り組みをするのか、何を変えるために行うのか、取り組みの必要性や重要性をしっかりと考え直していかなければいけないと思います。

こうした一つ一つのことをクリアしていけば、あたりまえのことができ、落ち着いた生活や、2年生としての自覚をもつことにもつながると思います。また、その自覚を新人戦や生徒会選挙に生かせると思います。

この2学期さらに、学年スローガン「青々堂々」を意識して、学年やクラスでまとまっていけるように、行事や取り組みを通して頑張っていきたいと思います。

「見えない未来のために」 3年4組 渡邊 太陽

今年の夏休みは短かった分、サッカーと勉強に追われる日々は充実していました。もうすでに、「受験」という言葉が僕たちの周りには飛び交っています。「高校受験」は、僕たちにとって越えなければならない最初の大きな壁である一方、人生のほんの通過点に過ぎないと思っています。なぜなら、高校受験がゴールではないからです。将来の自分のために、僕は「今」を頑張りたいと思います。

中学生生活最後の2学期が始まります。まだまだやるべきことが残っています。学年、クラスそれぞれで1学期に出た反省を生かし、充実した2学期を過ごせるようにしたいです。また、コロナウイルスの影響で東輝祭などの行事もどうなるか心配です。今は自分たちにできることを徹底して行い、感染予防に努めたいと思います。「受験の日」「卒業の日」は待ってくれません。刻一刻と過ぎていく時間を無駄にせず、悔いのない3年間だったと思えるように、3年生全員で頑張っていきたいです。

2学期より新しい先生方がいらっしゃいました。宮田洋美先生(家庭科)、藤田あかり先生(学習指導員)、石井郁夏先生(スクール・サポート・スタッフ)、石原廣美先生(地域ボランティア)の4名です。学習指導、感染症対応への取組等を行ってくださいます。おかげで、部活動の朝練習もできるようになりました。

新しい出会いの中で、様々な可能性が広がります。共に頑張っていきましょう。

